

インターネット政策懇談会 IPv6 移行と ISP 等の事業展開に関する作業部会 運営方針 (案)

1 目的

インターネット政策懇談会の検討アジェンダを踏まえ、特に IPv6 への移行に伴う課題やトラフィック増大への対処等、ISP 等を取り巻く事業環境の変化への対応の在り方等を検討することを目的として、関係する事業者等の幅広い意見を集約するため本作業部会を開催する。

2 名称

本会の作業部会は、「IPv6 移行と ISP 等の事業展開に関する作業部会」と称する。

3 主な検討項目

下記をはじめとして、インターネット政策懇談会による指示に基づき検討項目を定める。

- インターネットの IPv6 移行に伴う各プレイヤーの事業展開の在り方
- ネットワーク上を流通するトラフィックの増大への対処方策
- 帯域制御の適正な運用を前提とした、設備増強に係る利用者間のコスト負担（課金体系）の公平性確保の在り方
- ベストエフォート型サービスに係る品質表示の在り方
- その他 ISP 等の事業展開に係る制度上の課題

4 構成及び運営

- (1) WG は、座長から指名された者により構成する。
- (2) WG は、主査及び主査代理を置く。
- (3) 主査及び主査代理は、座長から指名された者がこれに当たる。
- (4) 主査は、WG の議事を掌握する。
- (5) WG の会議は、主査が招集する。
- (6) 主査は、WG の会議を招集するときは、構成員に予め日時、場所及び議題を通知する。
- (7) 主査は、必要があると認めるときは、WG に、必要と認める者の出席を求め、意見を述べさせ又は説明させることができる。
- (8) 主査代理は、主査を補佐し、主査不在のときは、主査に代わって本会を招集し、主宰する。
- (9) その他、WG の運営については、主査が定めるところによる。

5 会議の公開

本作業部会においては、構成員の所属組織において非公開とされる情報を元に検討を行う必要があることから、会議および配布資料については原則非公開とし、公表に適する事項については、適宜インターネット政策懇談会に報告することで公表に換える。

なお、主査が公開のもとで行うことが適当と判断する検討を実施する場合には、会議の招集に際して、会議を公開のもとで行うことを構成員に通知するものとする。

別添

インターネット政策懇談会 IPv6 移行と ISP 等の事業展開に関する作業部会

構成員

(五十音順 敬称略)

◎：主査、○：主査代理、◇：懇談会構成員

- | | | |
|---|-------|--|
| ◇ | 会津 泉 | 財団法人ハイパーネットワーク社会研究所 副所長 |
| ○ | 江崎 浩 | 東京大学大学院 情報理工学系研究科 教授 |
| ◎ | 国領 二郎 | 慶応義塾大学 総合政策学部 教授 |
| ◇ | 松村 敏弘 | 東京大学 社会科学研究所 教授 |
| | 石田 宏樹 | フリービット株式会社 代表取締役社長 CEO |
| | 井上 福造 | 東日本電信電話株式会社 コンシューマ事業推進本部
ブロードバンドサービス部長 |
| | 榎本 洋一 | ソフトバンクテレコム株式会社 営業企画統括本部
サービス開発本部 本部長 |
| | 小畑 至弘 | イー・アクセス株式会社 専務執行役員 CTO |
| | 菊池 正郎 | ソネットエンタテインメント株式会社 取締役 執行役員 |
| | 岸川 徳幸 | NECビックローブ株式会社 基盤システム本部
統括マネージャー |
| | 白井義吾生 | 株式会社ジュピターテレコム 技術本部 副本部長
兼 ネットワーク技術部長 |
| | 立石 聡明 | 社団法人日本インターネットプロバイダー協会 副会長 |
| | 長谷川朋之 | 株式会社USEN 開発本部 サービスシステム部 ISPG 部長 |
| | 林 一司 | ニフティ株式会社 技術理事兼 IT 統括本部長 |
| | 松本 佳宏 | 株式会社ケイ・オプティコム 通信サービス技術本部
計画開発グループ 技術開発チーム チームマネージャー |
| | 三澤 康巨 | KDDI 株式会社 技術渉外室 企画調査部 部長 |
| | 三膳 孝通 | 株式会社インターネットイニシアティブ 取締役 戦略企画部 部長 |
| | 山西 正人 | ソフトバンクBB株式会社 技術統括 ネットワーク本部
技術企画統括部 技術企画部 担当部長 |
| | 人選中 | NTTコミュニケーションズ株式会社 |